

概要版

第2期

みんなでつくる

瀬谷区地域福祉保健計画

みんなのしあわせ



地域福祉保健計画って
何だろう？



基本理念

みんなでつくる みんなのしあわせ

瀬谷区では、地域で暮らす誰もがしあわせな生活をおくれるように平成17年に「瀬谷区地域福祉保健計画」を策定し、平成22年度までの期間中、取組を進めてきました。

第1期計画期間の終了にともない、平成23年度から平成27年度までの5年間の第2期計画を策定し、よりすみよい瀬谷区のまちづくりの実現をめざします。

平成22年12月

横浜市瀬谷区役所

社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

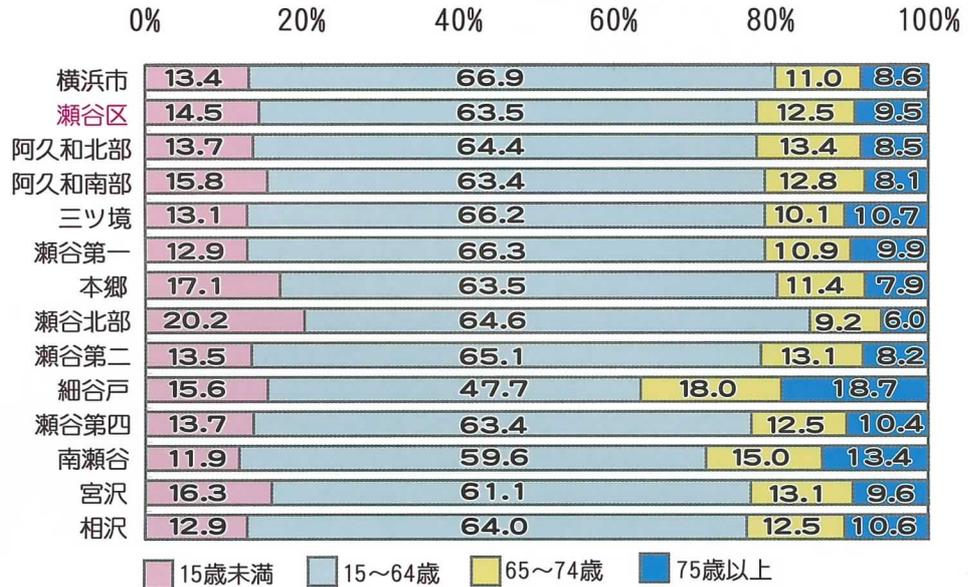
瀬谷区って どんな区？

瀬谷区の年齢構成は、市平均と比べて65歳以上層、15歳未満層が共に多くなっています。

地区によって高齢者や子どもの割合も違うんだね。

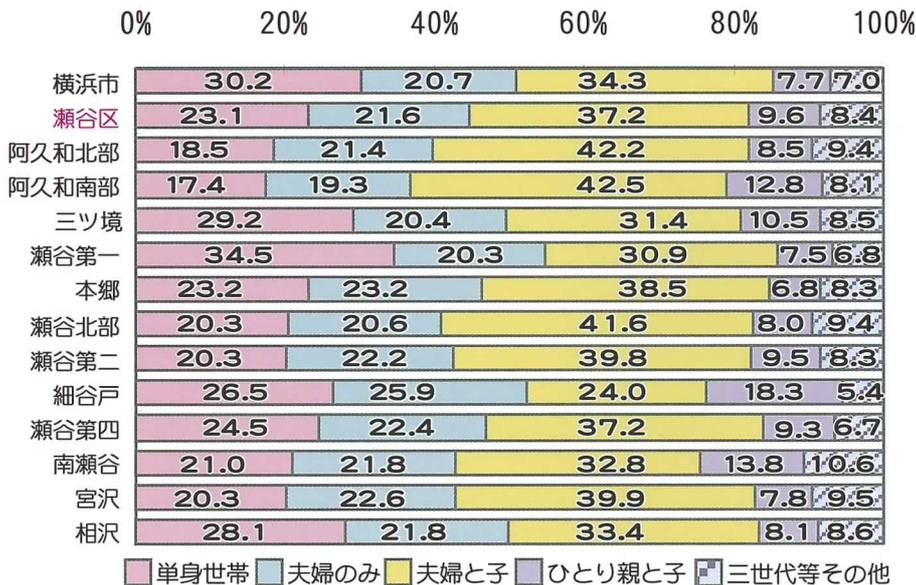


年齢3区分別人口比率



住民基本台帳 平成 22 年 9 月 30 日現在

世帯種類別構成



平成 17 年国勢調査

瀬谷区の家族構成は、市平均と比べて「夫婦と子」世帯や「三世代等その他」世帯の比率が高くなっています。

単身や夫婦のみの小規模世帯が増えてきているんだね。



計画の構成

瀬谷区地域福祉保健計画は「地区別計画」と「全域計画」から構成されています。

地区別計画は、12の地区ごとに、地区社会福祉協議会など各地区に応じた推進母体を中心となって話し合いを行い策定しました。

全域計画は、区内の福祉保健団体の代表からなる策定委員会で検討し、策定しました。

地区別計画

地区別計画は、区内12地区を単位として、地区の人材や資源を活かした身近な支えあいや見守りの活動を盛り込んだ計画です。計画を進めるために、地域ではさまざまな活動に取り組んでいます。

第1期の取組の振り返りをもとに、たくさんの人の意見を反映させてつくったんだね。

瀬谷区は第1期計画策定の時から地区別計画をつくって取組を進めているよ。

瀬谷北部地区

- ♪ 交流啓発活動
- ♪ 高齢者への支援
- ♪ 子育て支援
- ♪ ボランティア活動の促進
- ♪ 災害対策
- ♪ 障害の理解
- ♪ 広報の強化

本郷地区

- ♪ みんなが主役、活力あふれる本郷地区づくり
- ♪ ありがとうが合言葉、お互いさまの仕組みづくり
- ♪ 安心して暮らせる、人にやさしい本郷にするために

瀬谷第一地区

- ♪ 町ぐるみ健康活動の推進
- ♪ 高齢者・障害者等支援の推進
- ♪ 情報共有と場づくり

瀬谷第二地区

- ♪ 災害対策の向上
- ♪ まちの安全を守る活動
- ♪ 地域活動への参加拡充
- ♪ こども・青少年の見守りと支援
- ♪ 高齢者・障害者への見守り支援
- ♪ ボランティア活動の拡充

南瀬谷地区

- ♪ 見守り活動を進めて地域の人を知ろう、支えよう
- ♪ 地域で助け合おう
- ♪ 気軽にあいさつできるご近所になろう
- ♪ 交流のための施設や拠点を地域で工夫しよう

宮沢地区

- ♪ 災害対策
- ♪ 地域での健康づくり
- ♪ 地域の活動の充実と見守り
- ♪ 活動拠点の確保

阿久和南部地区

- 声かけとあいさつから始まる安心まちづくり
- ♪ 高齢者への支援
 - ♪ こどもへの支援
 - ♪ 地域交流の促進

細谷戸地区

- ♪ 高齢者見守り体制の強化
- ♪ 細谷戸“BEE・HIVE”作戦
- ♪ 地域で育てるこども達の成長
- ♪ 防犯・防災対策
- ♪ ごみ対策

相沢地区

- ♪ 隣近所のさりげない見守りによる地域づくり
- ♪ 健康・保健講座の開催
- ♪ 生活支援「助け合いの会」(仮称)の開設

瀬谷第四地区

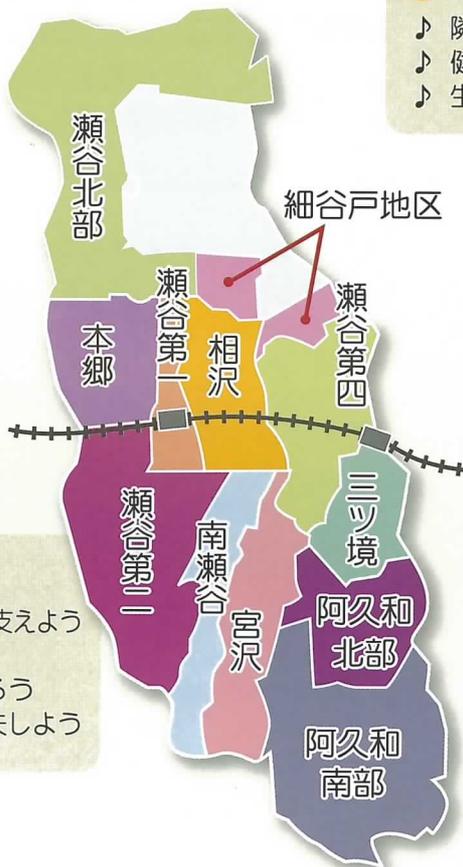
- ♪ 連携(つながり)の強化
- ♪ 高齢者の生きがいづくり・支援
- ♪ 情報・交流の機会づくり
- ♪ 地域活動の活性化
- ♪ 人材発掘・人材育成

三ツ境地区

- ♪ 見守り体制の構築(小さな単位での見守り取組)
- ♪ ネットワークづくり

阿久和北部地区

- ♪ 見守りネットワークの体制づくり
- ♪ 全11自治会でより良い見守りネットワークの体制づくりをめざします
- ♪ 新しい形のコミュニティ拠点づくり
- ♪ 見守り活動の拠点となる場所づくりをめざします



取組が進むと次ページのようになります。

全域計画

全域計画は、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザ等が区域全体を対象として行う計画です。

地区の活動がめざす方向性を示し、「**地区の活動を支える取組**」と、地区では取組が難しい「**地域の活動を支える5つの基盤(土台)づくり**」を盛り込みました。

基本目標

推進課題

5年後のあるべき姿

実現のための取組

1 **個性を理解して
広がる
支えあいの輪!**

1 **一人ひとりの
個性を知り、
尊重しましょう!**
2 **支えあいの人の輪を
隣近所から
広げましょう!**

要介護高齢者、障害者、発達障害者、外国籍の人、その他支援の必要な人が、一人ひとりの個性として理解され、日常の交流が行われています。
隣近所で困ったことがあれば、お互いに相談したり、助けあったりする関係が自然にできています。

- ① 要介護高齢者、障害者、発達障害者、外国籍の人、その他支援の必要な人を取り巻く環境や課題について区民の理解を進める取組を行います。
- ② 当事者からの情報発信の機会づくりを支援します。

2 **つながる、
地域の人と活動!**

3 **地域の活動を
知って、
参加してみましょう!**

地域で行われている様々な活動から情報が発信され、興味があれば試しに参加してみる(インターンシップ)仕組みができています。

- ① 活動団体自らが活動の情報発信をできる場を作ります。
- ② 地域活動に参加しやすい仕組みを作ります。

3 **みんなが
支える
地域の活動!**

4 **気軽に集まれる
交流の場や機会を
つくりましょう!**
5 **みんなの参加で
安全で安心な
暮らしを
すすめましょう!**

誰でも気軽に参加できる多様な交流の場がたくさんできています。
健康づくりや生きがいづくりの活動が活発に行われ、地域における見守りの体制が整っているとともに、災害時にも支えあえるまちづくりが進んでいます。

- ① 区民の創意と工夫による、地域の活動の場づくりを支援します。
- ② 高齢者、障害児者、青少年、こどもなど誰もが身近な地域で交流や社会参加できる機会づくりを支援します。
- ① 区民の健康づくり活動の取組を支援します。
- ② いつまでも若々しく元気で暮らしていけるための取組を支援します。
- ③ 地域の子育て力を向上・活性化させ、地域で安心して子育てできる環境づくりを進めます。
- ④ 地域活動や地域住民による見守り体制を地域と協働で推進します。
- ⑤ 災害時における地域での支えあい活動を推進します。
- ⑥ 区民による防犯パトロールなど安全な地域づくりを進めます。
- ⑦ 区民の支えあい活動等に助成を行い、活動を支援します。

地域の活動を支える
**5つの基盤
(土台)づくり**

6 **地域の人材を、
活動の参加者として
育てる仕組みを
つくります!**
7 **担い手を支援する
情報共有の仕組みを
つくります!**
8 **地域の活動と
広域の活動をつなぐ
仕組みをつくりま
す!**
9 **バリアフリーの
まちづくりを
すすめます!**
10 **福祉・保健の拠点
づくりをすすめます!**

地域の見守り、支えあいに必要な活動への参加者が、地域の特性に応じて発掘、育成されています。
さまざまな情報が整理され、活動の担い手に必要な情報が届く仕組みができています。
身近な地域の活動と広域の活動の交流が活発に行われ、相互の情報が行き届いています。
道路・公共施設のバリアフリーが進んでいます。
広域を対象とする福祉保健の拠点が整備されています。

- ① 幅広い世代のボランティアを発掘・育成します。
- ② 区民の活動を支援する人材を育成します。
- ③ 地域の課題解決に対応した人材を育成する機会を作り、その人材を地域の活動につなぐ仕組みを作ります。
- ① インターネット等のさまざまな手法を活用した情報提供を推進します。
- ② 福祉保健に関する身近な相談窓口を充実します。
- ③ 担い手の情報共有を支援するため、関係団体のネットワークを強化します。
- ① 地区支援チームが地区の課題解決に向けて支援します。
- ② 活動や取組の紹介など、交流の機会を設けます。
- ③ 関係団体のネットワークを強化し、地域の活動とつなぐ取組を進めます。
- ① 人にやさしいバリアフリーの道路づくり・歩きやすい歩道の環境づくりを進めます。
- ② 区役所新庁舎のバリアフリーを行います。
- ① 新たな福祉・保健・地域活動の交流・連携拠点を整備します。



この計画はどんなことをめざしているの？

基本目標1

個性を理解して広がる 支えあいの輪！



地域にはいろいろな人がいるから、
お互いのことを知り合えるといいね！

要介護高齢者、障害者、外国籍の人、その他支援の必要な人が一人ひとりの個性として理解され、日常の交流が行われています。

基本目標2

つながる、 地域の人と活動！

思い切って
参加して
よかった！



私にも
できるのね！

地域活動に参加しやすい仕組みをつくりまます。

基本目標3

みんなが支える地域の活動！

太郎さん、このところ
お顔が見えないけど
大丈夫かな？

多世代の人が
集まるサロン

ボランティアさんが家にお弁当を
届ける配食サービス



ありがとう

お変わり
ありませんか？

誰でも気軽に参加できる多様な交流の場がたくさんできています。

計画の推進体制

この計画は、区民と区役所・区社会福祉協議会が協働でつくりました。
毎年、計画の取組や進ちょく状況の振り返りを行い、区民のみなさんと一緒に点検しながら進めていきます。
また、区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザの職員で構成されている地区支援チームが、12地区の取組を支援します。

第2期 瀬谷区地域福祉保健計画（概要版）

発行年月：平成22年12月

発行：横浜市瀬谷区福祉保健センター福祉保健課

〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町190番地 電話 045(367)5702 FAX 045(365)5718

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町469番地 電話 045(361)2117 FAX 045(361)2328

(平成23年4月から移転)

くわしくは
ホームページを
ご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seya/torikumi/fukushi/keikaku2.html>